

ソリューション概要

Adobe Sign と Microsoft Teams との連携： 電子サインを使った承認ワークフローの開始とトラック

アドビと Microsoft は、日々の作業の効率化と簡素化が実現できるよう、安全なデジタルプロセスと共同作業ツールの提供に共に取り組んできました。これにより、Microsoft Teams で同僚やサプライヤー、顧客と共同作業をおこなう 1 億以上のユーザーの皆様は、Teams に Adobe Sign アプリを簡単に追加し、文書や [契約書](#)（英語）、デジタルフォームなどへの電子サインの依頼を安全に送信することができます。Adobe Sign は、Microsoft 推奨の電子サインソリューションとして、Teams 内で効果的に機能し、フルに活用していただけます。

ほとんどすべてのワークフローに承認のプロセスが含まれています。Microsoft Teams の承認機能を使うことにより、第一線で作業するユーザーから企業の本部のスタッフ部門で働くユーザーまで、全ユーザーが簡単に Teams 内で直接、承認ワークフローを作成、管理、共有できます。承認者の署名が必要な場合は、Teams の「承認」の画面内で、承認ワークフローに Adobe Sign の電子サインを利用します。

日常業務で使用している Teams の承認ワークフローに Adobe Sign を追加

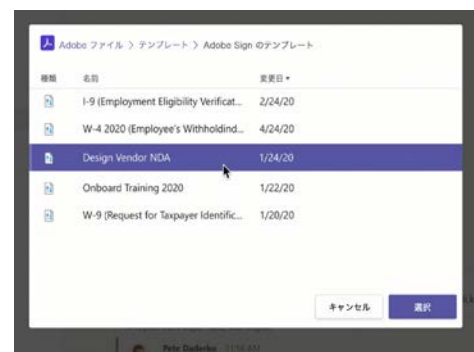
Adobe Sign は直感的な操作で承認ワークフローに電子サインの機能を追加できます。これにより、承認のサイクルタイムを加速させ、コストを削減し、関係者に利便性をもたらすことができます。以下に、承認ワークフローで電子サインを利用する例を示します。

承認要求を作成

電子サインを使った承認ワークフローは、チャット、チャンネルへの投稿、承認アプリから開始できます。「要求の種類」で電子サインを選択し、ドロップダウンメニューから **Adobe Sign** を選択します。要求の名前や承認者など、必要な情報を指定の場所に入力します。

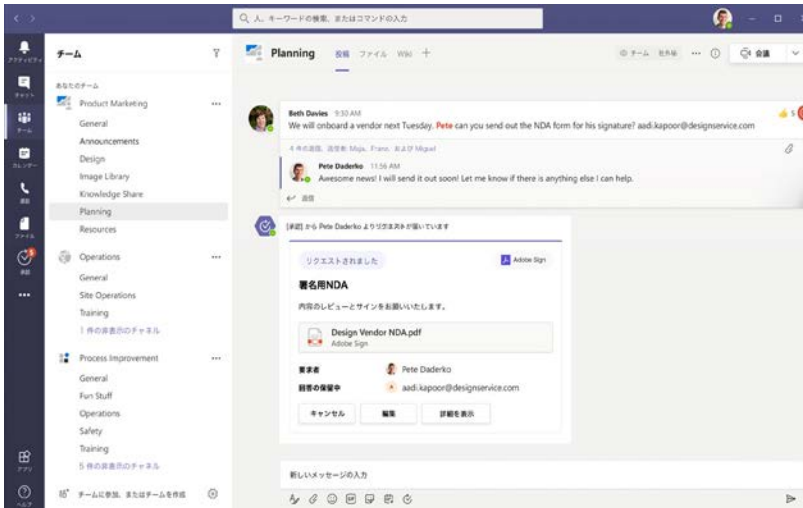
署名を依頼する文書を追加

「添付ファイルを追加」をクリックして、保存された [文書](#) を指定します（文書に電子サインフィールドがない場合は、Adobe Sign アカウントにログインし、再利用可能なテンプレートを作成を選択します。電子サインフィールドを追加するファイルを選択します。プレビューおよびフィールドを追加をクリックして AI 技術を使ってフィールドを文書に追加するか、必要なフィールドをドラッグ & ドロップで追加します。最後に、テンプレートを保存のチェックボックスをオンにして、Adobe Sign アカウントにテンプレートを保存します）。



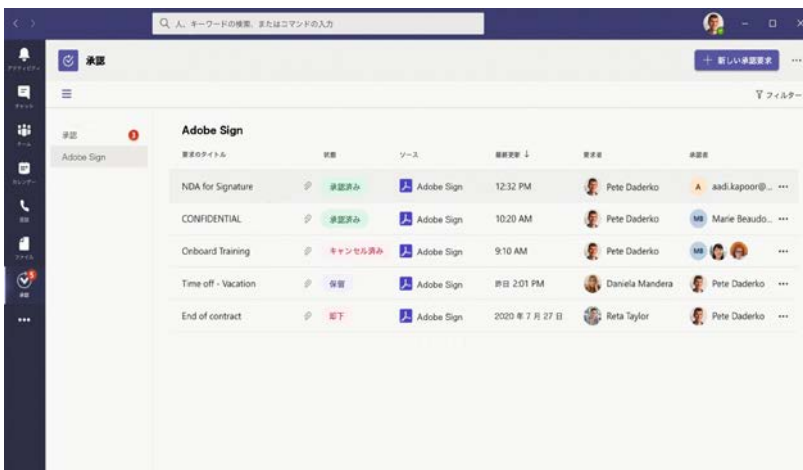
リクエストの承認または拒否

承認リクエストが送信されると、承認者には電子メールで通知が届きます。承認者はリクエストの詳細とリクエストに付属しているファイルをすばやくレビューすることができます。リクエストがチャットやチャンネル内で送信された場合は、承認者が取れるすべての関連アクションが記載された承認カードが表示されます。



承認のトラックと管理

Adobe Signの電子サインのステータスは、Teamsの「承認」トラッキングページに統合されます。そのため、進行中のすべての承認ワークフローにおけるリアルタイムの更新情報をTeamsから一元的に確認することが可能です。各リクエストには、ステータス、ソース、依頼者、承認者などの主要な情報が含まれています。



ユースケース

営業

- 売買契約書
- 売約定書
- リセラー契約書
- 利用条件
- 新規顧客申込書
- 見積書
- 変更注文書

人事

- 入社手続き
- 給付手続き
- 応募者秘密保持契約書
- 労務規程
- 派遣社員契約
- 休暇願

購買

- サプライヤー契約
- 作業指示書 (SOW)
- 注文書 (PO)
- 提案依頼書 (RFP)
- 契約書
- サービス契約書
- 変更注文書

法務

- 秘密保持契約書
- IPライセンス
- 契約管理
- 就業規則管理
- コンプライアンス
- 文書保有
- 監査完了報告書

セキュリティとコンプライアンスの強化

Adobe Signがサポートする電子署名には、電子サイン、証明付き署名、クラウド署名が含まれます。すべての署名タイプが、世界中のほとんどの先進国で法的に有効です。Adobe Signは、ISO 27001:2013、SOC 2 Type 2、PCI DSS V3.2.1、FDA 21 CFR Part 11、GDPR-Ready、HIPAA-ready、GLBA-Ready、FERPA-Ready、FedRAMP Tailoredなどの、最も厳格なグローバル規則と基準に準拠しています (Adobe Signでは現在、FedRAMP Moderateの取得にも取り組んでいます)。また、すべてのAdobe Signのデータと文書は、転送中と保存中に暗号化されます*。

設定は簡単でコーディングは不要

設定は最小限で、コーディング不要でそのままデプロイできます。Adobe SignはMicrosoftの推奨電子サインソリューションで、Microsoft 365、Dynamics 365、Power Platformなど、日常的に使用しているMicrosoftアプリに簡単に機能を統合することができます。

デジタル文書のグローバルリーダー

アドビは25年以上前にPDFを考案した、安全なデジタル文書のグローバルリーダーです。Adobe SignとAdobe Acrobatは、Fortune 100企業の75%以上で活用されています。また、Adobe SignとAdobe Acrobatを搭載したAdobe Document Cloudはカスタマーエクスペリエンスの質を高め、作業効率を向上するのに役立つだけでなく、完全なペーパーレス化により、リモート環境で働くスタッフでも世界各国にオフィスがある環境でも、ビジネスを常に先に進めることができます。詳細情報、またはAdobe SignとMicrosoft Teamsとの連携を30日間無料で利用する方法については、<https://esign.adobe.com/adobe-sign-microsoft-jp-trial-registration.html> をご覧いただくか、0120-921-104までお問い合わせください。

* アドビの現在の証明書、基準、規制一覧については、<https://www.adobe.com/jp/trust/compliance/compliance-list.html> をご覧ください。

